



# テーマは「知る権利」

## それは、民主主義の前提です



ジャーナリストで社会学者の小笠原みどりさんは、2016年、米国の世界監視システムを内部告発したエドワード・スノーデン氏に、単独インタビューした方ですが、その小笠原さんが、「民主主義が前提としているのは『国民の知る権利』。表現の自由、言論の自由、集会・結社の自由、報道の自由を通じて国民の知る権利が保障されなければ民主主義は成り立たない」と言います。

\*

今月号の最初の記事は、米国防総省の≪辺野古とは別の「長い滑走路の選定が終わるまで普天間基地は返還しない」≫発言を取り上げました。「GAO ってなんだ？」など、短文ですが基本的なことに触れています。

6ページからは、表紙でも取り上げた、熊本県での長射程ミサイルの配備に反対する集会の報告です。この集まりの柱は「説明会を開いてほしい」です。説明会すら開かない九州防衛局の態度は、九州各県の問題でもあります。辺野古についても健軍駐屯地の長射程ミサイル設置についても、住民・国民は、あまりにも「知らされて」いません。

\*

その他にも、鹿児島島の仲間からの要請に応え、小泉進次郎防衛大臣と塩田康一鹿児島県知事に送った要請文。おなじみの浦島悦子さんのエッセイの最後の部分では、「そのとおり!」と、心の中で叫びました。

\*

一カ月ほど前、「東京新聞にこんな言葉が載っていた」と、当会の発足当時の役員から教えてもらいました。「ヒトラーの右腕だった高官が、戦後の裁判でこんな趣旨の証言をしたという。『国民は戦争を望まないが、しかし決めるのは指導者で、国民を引きずり込むのは実に簡単だ。外国に攻撃されつつあると言えよ、それで戦争に反対する者を愛国心がないと批判すればいい』だまされてはいけない」なるほどです。

\*

最後に…今月号は、「スパイ防止法」を取り上げる予定でしたが、難しくてまとめることが出来ませんでした。なのでみなさん、3月29日(日)の井下颯(いのしたあきら)弁護士を迎えての学習会に、ぜひご参加ください。話が分かりやすいと定評のある井下颯弁護士に、「高市内閣が、これから何をしようとしているのか、それは何のためか、私たちはどう行動すればいいのか…」を語っていただきます。スパイ防止法についても触れていただけたと思います。詳細は11ページに。

GAO(米会計検査院)報告に対する米国防総省の正式回答は、  
辺野古とは別の「長い滑走路の選定が終わるまで普天間基地は返還しない」  
**沖縄県民・国民を騙し続けてきた日米政府**

世話人 八記久美子

### ■事の起こりは 2017 年

日米両政府が普天間基地の全面返還に合意してから、今年 4 月で 30 年になりますが、また新たな問題が出てきました。米国防総省が「辺野古だけでは普天間は返さない」「別の長い滑走路を日本の責任で用意しろ」と言い出したのです。発端は、2017 年 4 月の GAO 報告。2017 年 4 月は、沖縄防衛局が、辺野古埋立てのための護岸工事に着手した時期でもあります。

### ■GAO ってなんだ？

GAO とは米会計検査院のこと。正式には「Government Accountability Office」。ネットで調べると、「連邦議会に属する独立した最高監査機関で、連邦機関の業務が、効率的か、法律に従っているか、無駄がないかを、調査・評価することを主な任務としている組織」とありました。

### ■GAO 報告の内容は

2017 年 4 月、米上下両院の軍事委員会と歳出委員会に提出された GAO 報告は、移転先地域の「能力的欠陥」について触れており、例えば、海兵隊岩国航空基地については、訓練条件を満たせる場所が基地周辺にないため、沖縄の普天間基地から移転してきた部隊が、訓練のため、沖縄にその都度戻ることになっていて、燃料費や機材維持費の追加的負担がかかると報告。

辺野古については、V 字型滑走路は、現状の普天間基地 (2,700m) より短くなる。現在普天間基地で行われている、多様な機種を全て運用するには、能力的に困難であると述べています。

### ■GAO 報告に対する米国防総省の回答は

昨年 9 月に出された、GAO 報告に対する米国防総省の公式回答には、「見解に同意する」「辺野古とは別の、長い滑走路の選定が終わるまで普天間基地は返還されない」と明記。代替となる滑走路の選定については、日本政府と協力を続けているとし、最終的には「日本政府の責任」だとしました。

### ■辺野古は「唯一の解決策」じゃなかった

次ページの表は、2013 年に決まった「普天間返還の 8 条件」を書いたものです。この (4) に、「長い滑走路を使う活動のための緊急時の民間施設使用」とあります。私はこの

表を何度も目にしてきたのですが、(4)の持つ意味について、深く考えませんでした。

日本政府は以前から、「辺野古が唯一の解決策」と言ってきましたが、日本政府はこの言葉で、沖縄県民や国民を欺いていたことが、今回明らかになりました。

(やつきくみこ)

**普天間飛行場の返還8条件は2013年4月に決まった。**

- (1) 飛行場関連施設等のキャンプ・シュワブへの移転
- (2) 航空部隊、司令部機能、関連施設のシュワブへの移設
- (3) 必要に応じた飛行場能力の代替に関連する航空自衛隊  
新田原基地・築城基地の緊急時の使用のための施設整備
- (4) 長い滑走路を使う活動のための緊急時の民間施設使用
- (5) 地元住民の生活の質を損じかねない交通渋滞、諸問題  
の発生
- (6) 隣接する水域の必要な調整の実施
- (7) 施設の完全な運用上の能力の取得
- (8) KC-130飛行機による岩国飛行場の本拠地。

いつか、こんな記載が…

**沖縄県 HP に、普天間基地の代替施設に関する経緯が詳しく書かれています**

HP→「平和・基地」→「普天間問題」→「普天間問題の経緯」で進むと、1995年～2025年の30年間の経緯が記録されています。下記の記録は、その中から、辺野古新基地建設が、日米の合意のもとに進んできたことを記した部分を中心にピックアップしました。



■1996年

4月…橋本総理とモンデール駐日米国大使が、普天間飛行場の全面返還に合意したことを発表。

■2002年

7月…政府は、閣議決定に基づき、普天間飛行場代替施設の基本計画を策定  
・滑走路は1本、2000メートルとし、代替施設の建設は、埋立法で行う。  
・大浦湾側は埋立てを行わず、辺野古側のみを埋め立てる案

■2006年

5月…日米両政府は、米軍再編の最終報告において、V字型滑走路の設置で合意

■2010年

5月…日米安全保障協議委員会（「2+2」）において日米共同発表。日米両政府は、「護岸をのぞいて1,800mの長さの滑走路を持つ代替の施設をキャンプ・シュワブ辺野古崎地域及びこれに隣接する水域に設置する」ことで合意。

## ■2011年

6月…日米安全保障協議委員会（「2+2」）において、「沖縄における再編」等を含む日米共同発表。その中で、埋立ての主要な工法、2本の滑走路をV字型に配置することの検証・確認が完了し、移設完了の目標時期について、2014年より後のできるだけ早い時期に完了させることが確認された。

## ■2017年

4月…沖縄防衛局は、辺野古埋立てのための護岸工事に着手

6月…稲田防衛大臣は、国会において、他の条件が満たされなければ普天間飛行場の返還、5年以内の運用停止は実現しないと明言。

7月…県が沖縄防衛局に対して行った地質調査報告書にかかる公文書開示請求に対し、報告書の写しが交付された。

それによれば、「C-1～C-3 護岸計画箇所付近において、当初想定されていないような特徴的な地形・地質が確認された。」「谷埋め堆積物について構造物の安定、地盤の圧密沈下、地盤の液状化の詳細検討を行うことが必須」などと明記されていた。※この時点で、政府は軟弱地盤の存在を発表しておらず、県にも報告していない。※令和4年1月の報道によれば、辺野古の軟弱地盤の可能性については、地質調査業者が2015年4月時点で防衛局に報告したことが判明したとのこと。米軍が当時、地盤の強度に懸念を示したことも記されていた。

## ■2019年

1月…安倍総理大臣は、国会において、軟弱地盤の存在と地盤改良工事の必要性を初めて認めた。

※参考資料 国立国会図書館資料・しんぶん赤旗・沖縄県HP

GAO 報告が出された後の発言です



2023年、那覇市で開かれた「11.23 県民平和大会」の様子。来賓挨拶をした玉城デニー知事は「なぜ日本政府は、沖縄の不条理に正面から向き合おうとしないのか。その不条理が存在する限り、私たち県民はこれからも絶対にひるむことなく行動し、平和のため声を上げ続けていこう。みんなが一緒であれば、必ずその頑張る気持ちが一つにつながる」と、呼びかけました。

# 防衛局や県は、「住民説明会」をなぜしない!?

## ストップ!長射程ミサイル・弾薬庫

健軍駐屯地(熊本)を平和の輪でつなごう!に参加して

世話人 宗吉 信

### ■みんなが参加しやすいように

2月23日(月)、熊本市の健軍駐屯地正門近くの健軍本町公園に、12時前から続々と人が集まり始めました。

表題の行動「平和の輪」というのは、以前から使われた言葉で言えば「人間の鎖」なのですが、最近「デモ」という言葉が嫌われて「パレード」と言われることが多くなったように、既成の「運動」だと近寄り難いと感じる人たちでも、参加しやすいように考えられた言葉でしょう。

### ■佐賀、大分、鹿児島、沖縄、広島…

行動が始まる前の集会在12時半からこの公園で始まります。様々な横断幕や幟が立ち始め、熊本県外からの参加者もたくさんいることがわかります。僕が直接会って話した人達だけでも、福岡県はもちろん、佐賀、大分、鹿児島、沖縄、広島、遠くは愛知。多分そのほかの県からの参加者もあったことでしょう。



集会のチラシ



健軍本町公園に集まった参加者たち。手には様々な横断幕やノボリが

## ■保守的と言われる熊本市民の間でも

今年3月にも配備が予定されている、射程1,000kmの長射程ミサイルに反対する熊本での集会は、昨年11月に地元の健軍商店街で、主催者の予想を上回る1,200人が集まったことで勢いを増していました。

10月に地元のテレビ局が、商店街で100人にミサイル配備への意見を聞いたところ、賛成12人、分からない32人、反対が56人(KAB ONLINE)でしたから、保守的と言われる熊本市民の間でも、不安が広がっていたことが分かります。

## ■説明会を希望する市民に、巨大な鉄のバリケード

今回の集会では、右翼がたくさん押し寄せるといった情報が事前に警察からあったので、いろいろあっても反論したりカメラを向けたり、相手の挑発に乗ることがないように、主催者(ストップ!長射程ミサイル・県民の会)から厳重に注意があっていました。集会中も2台の街宣車が、公園の周囲から大音量で妨害するので、発言や集会宣言の聞き取りも難しい状況でした。

13時、駐屯地の3辺を取り囲むため3グループに分かれて公園を出発しました。駐屯地正門に行くとびっくり!巨大な鉄のバリケードが置いてあります。自衛隊は我々を何と勘違いしているのでしょうか!まるで中にまで押し寄せるとも思っているのでしょうか?この集会で呼びかけられている大きな柱は「説明会を開いてほしい」です。まるで話し合う気などないということが、明らかに感じられる対応でした。



健軍駐屯地前に置かれた巨大な鉄のバリケード

## ■右翼の街宣車も15~20台

もう一つ驚いたのは、右翼の街宣車の多さです。多分15~20台ぐらいいたと思います。中には筑豊ナンバーや北九州ナンバーの車もありました。大音量で口汚く我々をののしる中身のない言葉に、失笑するばかりでした。

残念ながら、予定の駐屯地3辺を囲むというのは難しかったようで、「自衛隊通り」に面した正面の一辺に、手をつないで列が繋がりました。3辺を囲むためには4,000人が必要と聞いていましたが、後で聞いた参加者は1,200人でした。でも、熊本でこれだけの人が集まった姿を見せることができたことは、大きな成果だと思います。こちらの街宣車から、沖縄の具志堅隆松さんが駐屯地に向かって語り掛けた言葉。「住民の命を守

りたいという思いとともに、自衛隊員の命を差し出したくないという思い」。届いてほしいですね。(むねよしまこと)



当日集会で配布された資料から(抜粋)…昨年3月、防衛省は突然「敵のミサイル基地をたたく敵基地攻撃能力=反撃能力と称して、地上発射式の長射程ミサイルを2025年度(26年3月)までに、熊本の健軍駐屯地に先行配備する」と発表しました。配備されるミサイルは射程1000km。中国の上海まで届きます。

健軍駐屯地が中国への攻撃拠点になれば、逆に健軍と熊本は中国から攻撃される対象になります。健軍駐屯地には大きな弾薬庫もあります。ここにミサイルが着弾したらどうなるか？ 周辺の病院や小学校、住宅が密集する健軍は火の海と化し、自衛隊員だけでなく、住民にも大きな被害が出るでしょう。にもかかわらず、政府や県は住民が求めている説明会さえも開こうとしていません。

# 「馬毛島への米軍施設に反対する市民・団体連絡会」の運動に賛同し 当会からも、防衛大臣と鹿児島県知事宛に要請書を郵送しました。

※生地(せいち)訓練…陸上自衛隊が、演習場などの専用施設ではなく、実際の市街地・港湾・民有地(サトウキビ畑や牧草地)などの「生の土地」で実施する、実践的な訓練のこと。

2026年2月26日

防衛大臣

小泉 進次郎 殿

## 2025年度日米合同軍事訓練（アイアン・フィスト26）の 種子島での生地訓練の中止を求める要請書

防衛省は、2025年度日米軍事訓練（アイアン・フィスト26）を、2026年3月1日から4日まで、種子島の前之浜海浜公園及び中山海岸付近で、訓練を実施すると1月20日に公表した。

内容は、陸自500人・海自400人・米海兵隊700人・米海軍200人併せて1,800人が参加する過去最大規模の訓練であり、日米地位協定が国内法よりも優先される米軍が参加する生地（自衛隊施設以外の市街地や海岸、森林）で行う訓練は、危険極まりない。

私たちは、日本国民として、種子島の島民として、今回の日米軍事訓練を強行しようとしている防衛省に対して強く抗議し、訓練実施の中止を求める。

### 記

- 1、前之浜及び中山海岸（予備地）は、国民が自由に使用することが基本であり、観光地として、また、サーフィンスポットとしてにぎわう貴重な自然海岸である。島民や観光業関係団体などにその事前説明もなく、美しい砂浜のほぼ全域を占有する危険な訓練を行うべきではない。
- 2、今回の演習規模及び内容は、海岸部だけでなく山林部の一部は村落付近まで訓練範囲が予定されており、島民の生活圏での訓練を生地で行うべきではない。
- 3、「弾薬の装填及び空包の使用予定はない」との説明は、あくまでも自衛隊を限定とするものであり、日米地位協定により国内法が適用されない米軍が生地で訓練することは認められない。
- 4、「訓練が夜間まで及ぶ可能性がある」としているが、そもそも訓練の時間帯が全く示されていない。飛行や訓練に起因する騒音、さらには事故や落下物などの懸念を含め、島民生活に影響を著しく及ぼす危険性がある。
- 5、この訓練において、欠陥機オスプレイなどの輸送機が、鹿児島県内の市街地や熊毛地区の上空を飛行することに反対する。

以上

### 【提出者】

私たちは、種子島での2025年度日米軍事訓練の生地での訓練中止を求めることに、賛同します。

団体名 辺野古土砂ストップ北九州  
代表者名 小田恭司 南川健一 三輪幸子

## 戦争も経済成長もいらない

ヘリ基地いらない二見以北十区の会共同代表／フリーライター



総選挙で自民党が大勝し第2次高市内閣が発足した。就任時の施政方針演説で高市早苗首相が「成長のスイッチを押して、押して、押して、押しまくる」と表明したというニュースを聞いて、あまりの時代錯誤に頭がクラクラした。

私は1948年1月、戦後すぐのベビーブームに生まれた、いわゆる「団塊の世代」の一人である。このニュースを読んでいらっしゃる方の中にも同世代の方は多いのではないかと思います（何しろ数が多いのだから）。

軍隊から復員してきた父と、女学生として勤労働員から帰郷した母が結婚して、長女の私が生まれた。物のない時代、私の服は、祖父や父の軍服を仕立て直し、くすんでいて可哀そうだからと、小さな刺繍やアップリケを施した母の手作りだった。10歳下の次男（末っ子）は「姉ちゃんの服は手作りなのに、自分のは皆既製品だ」とひがんで(笑)いた。この頃から、日本のいわゆる高度経済成長が始まっていたと思う。

私たちの世代は、二度と戦争をしないと誓う平和憲法と共に生まれ、戦後民主主義と経済成長の中で育った。戦争の記憶はまだ生々しく、生活も貧しかったが、未来は希望に輝いているように見えた。

しかし20歳前後になると私は、高度経済成長なるものに恐ろしさを感じるようになった。それを決定的にしたのは水俣病だった。実際に水俣に行って現場を見たわけではないが、高度経済成長が自然と人間、すなわち、おびたしい命を犠牲にし、その屍の上に聳える「砂上の楼閣」であることを痛感した。

今回の高市発言はその時の感覚を一挙に呼び戻した。彼女の好戦的な発言の数々に勝るとも劣らない恐ろしさを感じた。

『東京新聞』社説は、「自民党、というより高市氏への支持をここまで昂（こう）じさせた要因の一つは、『不安』だったのではないのでしょうか」と述べている。中国との関係、トランプ米国との関係、「あの大統領と何とか話ができるとしたら誰か、というすこぶる現実的な観点で」有権者が選んだのが高市氏だった、と。

そうかもしれない。しかしその選択は、不安を払拭するどころか、ますます大きくするだけに過ぎない。戦争も経済成長も人を幸せにしない。地球の限られた資源を大切に、皆で分け合って仲良く、穏やかに暮らすこと。そのリーダーシップを取れる為政者を、私(たち)は望んでいる。  
(うらしまえつこ)

今の情勢にぴったりの学習会です  
ぜひご参加ください。



高市首相の「改憲・戦争準備内閣」に黙ってられない!

## 戦争への暴走ストップ学習会

講師

弁護士 井下顕さん



高市内閣が、これから何をしようとしているのか、それは何のためか、私たちはどう行動すればいいのか…などを、福岡県平和委員会の代表理事でもある、井下顕(いのしたあきら)弁護士と一緒に、学び考えたいと思います。みなさんの参加をお待ちしています。



- 日 時…**2026年3月29日(日)14時～16時**
- 会 場…北九州生涯学習総合センター・31 学習室
- 参加費…500 円
- 主 催…辺野古土砂ストップ北九州

お問い合わせは、会報の裏表紙の連絡先まで

## 《辺野古土砂北九州・今後の予定》

- 3月07日(土)…《国際女性デー》14:00～15:00 小倉駅前デッキ
- 3月08日(日)…《さよなら原発!北九州集会》13時～ 勝山公園(図書館横)  
14:10～パレード出発
- 3月25日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 3月28日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16:00～
- 3月29日(日)…《戦争への暴走ストップ学習会》生涯学習総合センター・31 学習室
- 4月08日(水)…《会報発送作業》14:00～ 婦人会館 B会議室  
※場所は、「生涯学習総合センター・情報学習室」の隣の部屋です
- 4月25日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16:00～



### 「辺野古土砂ストップ北九州」への入会は

年会費(個人 1000 円・団体 3000 円)です。

**カンパ熱烈大歓迎!**

【辺野古土砂北九州の口座は】 ゆうちょ銀行 記号番号 01700-7-166911

【他金融機関から振り込む場合は】 ゆうちょ銀行 当座 一七九店 0166911

加入者名…「辺野古土砂ストップ北九州」

【財政・入会・退会に関するお問い合わせは】

090-4482-0043 大野保徳(財政担当)まで。

※領収書は、現金で会費をいただいた方のみお送りし、振り込みの方にはお送りしていません。ご了承下さい。



### 《辺野古土砂ストップ北九州》

メールアドレス…kanpanerura888k@gmail.com

〒803-0816 福岡県北九州市小倉北区金田 1-3-32-308 八記方

八記 080-1730-8895・南川 090-2853-7116・藤堂 090-6299-2608

2026年3月4日発行